

大学誘致の進捗状況等について

1 千葉大学墨田サテライトキャンパスについて

(1) キャンパス開設及び開設式典について

- ・開設日：令和3年4月1日
- ・開設式典：緊急事態宣言の延長に伴い延期（時期未定）

(2) スタートアップ共同事業について

千葉大学墨田サテライトキャンパスの開設に伴い、当初3年を目途に、同大学と各年度ごとにテーマを定めた共同事業を実施する。

- ・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策に関する以下の共同事業を実施する。
 - ワクチン接種会場として墨田キャンパスの活用
 - 接種会場における誘導動線サインのデザイン作成
 - 医師等の派遣による区内の感染症情報の解析への協力
 - 医療業務補助のための医学・看護学の大学院生等の派遣
- （一部大学側と調整中）
- ・共同事業にかかる以下の内容を含め協定を締結し、詳細を定める。
 - 共同事業を実施する千葉大学側へ一定の負担を行う
 - キャンパスの運営に関して、区内事業者の積極的な活用を要請
 - 毎年、経営状況等の報告を求め、負担額の協議を行う

(3) 墨田サテライトキャンパスにおける教育・研究活動について

千葉大学墨田サテライトキャンパスは、建物全体を実証実験空間と捉え、「生活の全てをシミュレートする」というコンセプトのもとに運営される。

また、総合的教育・研究拠点「デザイン・リサーチ・インスティテュート(略称 dri)」として、デザイン・建築だけでなく、イメージング・ランドスケープ(園芸学)・予防医学などの分野も加え、工学から全学へと教育・研究を拡張していく方針である。



エンジニアリングの新たな展開に対応した実習授業の充実
クロスアポイントメントシステムによる多様な高度実務家教員の採用



リアルとバーチャルの統合による体系的教育
高天井・大空間を活かした実物大の総合的プロトタイピング



地元の具体的事例に触れ実践的な創造性を涵養
社会の課題解決の実践と教育・研究が隣接した環境

2 UDCすみだについて

(1) 組織について

公民学連携のまちづくりプラットフォーム「UDCすみだ」の発足に向けて、今年度、区・千葉大学・iU・区内関係団体等による検討会を経て、令和3年4月に正式に発足する。



川水のように
公・民・学が繋がるシナジー

公・民・学を象徴する3本の線

U・D・Cの文字のコネクション・構成は、隅田川・荒川・旧中川・北十間川など墨田区にある川水の流れを表現

(2) すみだアーバンデザイン・アイデアコンペの開催

千葉大学・iUの学生を対象とした、キャンパス周辺エリアに関する、都市・建築・ICTを絡めたまちづくりアイデアコンペを開催した。

- ・提案総数：全35組（千葉大学：27組、iU：8組）
- ・最終審査：一次審査を通過した12組がオンラインでプレゼンテーション
- ・発表会の模様は後日、UDCすみだ公式ウェブサイトで公開予定



提案例



提案例

3 三者協定の締結について

令和3年3月25日付けで、「墨田区、国立大学法人千葉大学及び学校法人電子学園との包括的連携に関する協定」を締結した。今後、三者の緊密な連携により、人的資源の交流や、知的・物的資源の相互活用等を通じて、相互に協力して大学のあるまちづくりを推進していく。

4 大学整備用地の今後のスケジュール（予定）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
すみだメディアラボ（仮称）	整備工事	開設		
キャンパスコモン	実施設計	整備工事	開設	
あずま百樹園	実施設計		整備工事	開設